

守れるはずの幼い命を救うのは手洗いから！
カンボジアに「予防医療」を広めるプロジェクト始動！
 ～手洗い・衛生教育をエンターテイメントで楽しく～

医師・看護師向けの出版教育事業を手がける株式会社メディカ出版（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：長谷川素美）および、株式会社 MedFeed（本社：京都市左京区、代表取締役：荘子万能）は、共同運営する医療専門クラウドファンディングサイト「Fanfare（ファンファーレ）」にて、カンボジアでの予防医療を普及するための、手洗い・衛生教育をテーマにしたイベントを企画、その資金として100万円を目標に支援を募っています。

本プロジェクトを立案した進谷憲亮氏が所属する「特定非営利活動法人ジャパンハート」は、『医療の届かないところに医療を届ける』というミッションのもとに設立された国際医療 NGO で、ミャンマー、カンボジア、ラオス等の経済的に貧しい人々に医療提供、保健指導、人材育成など多岐にわたる活動を行なっています。カンボジアでは、今年6月より途上国では治療が難しいとされてきた小児がんの治療提供を開始するとともに、子ども達を救うための「予防医療」に対する取り組みをより重要視しており、その推進が早急に必要となっています。

そこで、予防の意識が低い医療スタッフ、また地域住民を巻き込んで「予防医療」を普及させるイベントを、10月15日「世界手洗いの日（Global Handwashing Day）」にあわせて企画。単なる知識の伝達ではなく、身体で覚え習慣化させるための方策として、オリジナルソング・ダンスを使ったエンターテインメントの要素を持たせた指導とします。イベント後も、学校健診での子ども、親、教員の方々への手洗い指導の実施や、病院においても手洗いダンスを日課とするなど、普及活動を継続する予定です。

2017年の世界全体の5歳未満児死亡数は年間560万人。カンボジアでの5歳未満の子どもの死亡率は約14%で、アジアの中でも高い国のひとつです。死亡原因の多くは、ワクチン接種や手洗いなどの感染対策で予防可能な、疾患、下痢、肺炎などの感染症です。途上国においては子どもたちの命を救うための予防意識の向上が急務であり、本プロジェクトを契機として予防医療を普及させていきたいと考えています。



プロジェクト：「<予防医療×エンターテインメント>

Japan Heart Handwashing Project

～カンボジアに予防医療を広めるプロジェクト～

URL： <https://fanfare.medica.co.jp/funding/projects/japanheart/>

期間：2018年10月14日(日)15:00 まで

目標金額：1,000,000 円

支援額：1,000 円～100,000 円

リターン：ジャパンハート手洗いプロジェクトスポンサー認定書、ジャパンハートカンボジア オリジナルポロシャツなど支援額に応じて設定

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社メディカ出版「Fanfare 事務局」 担当：池田・^{でみち}出路
 TEL:06-7638-8992 FAX:06-6398-5068 E-mail:fanfare@medica.co.jp